

■庁舎引越しのパターン

(凡例 →：引越しをあらわす。)

(基本)	現状	仮庁舎準備完了後 →	仮庁舎	新庁舎竣工後 →	新庁舎	引越し費用概算											
A①案 A②案	<table border="1"> <tr> <td>現庁舎</td> <td>延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人</td> </tr> <tr> <td>敷地内・別棟</td> <td>延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人</td> </tr> <tr> <td>既存・別施設 (町民会館)</td> <td>延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人</td> </tr> <tr> <td>既存・別施設 (総合福祉センター)</td> <td>延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人</td> </tr> </table>	現庁舎	延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人	敷地内・別棟	延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人	既存・別施設 (町民会館)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人	既存・別施設 (総合福祉センター)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人	<p>(※1. 現庁舎を継続して使用するため、仮庁舎必要なし。)</p> <p>(※2. 新庁舎は敷地内空きスペースに建設、竣工後1回の引越し)</p> <p>(※3. A②案の部分的解体とその受皿となる仮設棟の件は、引越しについては軽微な内容につき、割愛とする。)</p>	<p>→ (敷地内)</p> <p>→ (敷地内)</p> <p>→ (4～5km)</p> <p>→ (4～5km)</p>	<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p>	<p>新庁舎</p>	<p>合計 ¥1,500,000</p>			
現庁舎	延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人																
敷地内・別棟	延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人																
既存・別施設 (町民会館)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人																
既存・別施設 (総合福祉センター)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人																
B案	<table border="1"> <tr> <td>現庁舎</td> <td>延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人</td> </tr> <tr> <td>敷地内・別棟</td> <td>延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人</td> </tr> <tr> <td>既存・別施設 (町民会館)</td> <td>延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人</td> </tr> <tr> <td>既存・別施設 (総合福祉センター)</td> <td>延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人</td> </tr> </table>	現庁舎	延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人	敷地内・別棟	延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人	既存・別施設 (町民会館)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人	既存・別施設 (総合福祉センター)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人	<p>→ (4～5km)</p> <p>→ (約500m)</p>	<table border="1"> <tr> <td>既存・別施設 (想定：町民会館)</td> </tr> <tr> <td>既存・別施設 (想定：交流促進センター)</td> </tr> </table>	既存・別施設 (想定：町民会館)	既存・別施設 (想定：交流促進センター)	<p>→ (4～5km)</p> <p>→ (約500m)</p> <p>→ (敷地内)</p> <p>→ (4～5km)</p> <p>→ (4～5km)</p>	<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p>	<p>新庁舎</p>	<p>合計 ¥2,500,000</p>
現庁舎	延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人																
敷地内・別棟	延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人																
既存・別施設 (町民会館)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人																
既存・別施設 (総合福祉センター)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人																
既存・別施設 (想定：町民会館)																	
既存・別施設 (想定：交流促進センター)																	
C案	<table border="1"> <tr> <td>現庁舎</td> <td>延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人</td> </tr> <tr> <td>敷地内・別棟</td> <td>延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人</td> </tr> <tr> <td>既存・別施設 (町民会館)</td> <td>延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人</td> </tr> <tr> <td>既存・別施設 (総合福祉センター)</td> <td>延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人</td> </tr> </table>	現庁舎	延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人	敷地内・別棟	延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人	既存・別施設 (町民会館)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人	既存・別施設 (総合福祉センター)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人	<p>→ (4～5km)</p> <p>→ (敷地内)</p>	<table border="1"> <tr> <td>既存・別施設 (想定：町民会館又は交流促進センター)</td> </tr> <tr> <td>仮設棟A</td> </tr> </table>	既存・別施設 (想定：町民会館又は交流促進センター)	仮設棟A	<p>→ (4～5km)</p> <p>→ (敷地内)</p> <p>→ (敷地内)</p> <p>→ (4～5km)</p> <p>→ (4～5km)</p>	<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p>	<p>新庁舎</p>	<p>合計 ¥2,400,000</p>
現庁舎	延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人																
敷地内・別棟	延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人																
既存・別施設 (町民会館)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人																
既存・別施設 (総合福祉センター)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人																
既存・別施設 (想定：町民会館又は交流促進センター)																	
仮設棟A																	
D案	<table border="1"> <tr> <td>現庁舎</td> <td>延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人</td> </tr> <tr> <td>敷地内・別棟</td> <td>延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人</td> </tr> <tr> <td>既存・別施設 (町民会館)</td> <td>延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人</td> </tr> <tr> <td>既存・別施設 (総合福祉センター)</td> <td>延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人</td> </tr> </table>	現庁舎	延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人	敷地内・別棟	延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人	既存・別施設 (町民会館)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人	既存・別施設 (総合福祉センター)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人	<p>→ (敷地内)</p>	<table border="1"> <tr> <td>仮設棟B (延床面積：900㎡程度、2階建)</td> </tr> </table>	仮設棟B (延床面積：900㎡程度、2階建)	<p>→ (敷地内)</p> <p>→ (敷地内)</p> <p>→ (4～5km)</p> <p>→ (4～5km)</p>	<p>→</p> <p>→</p> <p>→</p> <p>→</p>	<p>新庁舎</p>	<p>合計 ¥2,200,000</p>	
現庁舎	延床面積：約900㎡、2階建 部署：2課（総務課、町民課） 職員数：27人																
敷地内・別棟	延床面積：約72㎡、2階 部署：1課（振興課） 職員数：9人																
既存・別施設 (町民会館)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（教育課） 職員数：7人																
既存・別施設 (総合福祉センター)	延床面積：約40㎡、2階 部署：1課（福祉保健課） 職員数：8人																
仮設棟B (延床面積：900㎡程度、2階建)																	

■職員アンケート

Q新庁舎に取り入れて欲しい機能や設備、または取り入れて欲しい方向性や方針についてお書きください。

1. 建物本体の構造や位置について

【構造について】

* 木造

耐震面で大丈夫なら木造でいいが、維持管理費の面も考慮してほしい

出来るだけ木造がよい

全体的には木造が望ましいが、地下部分(基礎との兼ね合い)等でRC造で防災機能を求めることが必要
地震に強い躯体であれば木造でも何でもいいが、費用がかさむかな？

* RCや鉄骨

耐震性の面で鉄筋コンクリート造がよい

耐震面でRCがよいが、無機質な感じも嫌だなあと思う

防災上、鉄骨がいいのでは

* 耐震など防災面や安全面重視

地震等の災害に強い建物

構造を決める際に耐震面を重視してほしい

災害時にも安全性の高い構造

耐震性が重要

庁舎屋上にヘリポート 駐車場を緊急離着陸場としたいと考えている

防災拠点を地下シェルターに配置

耐震化の強化に重点を置いてほしい

* エコ庁舎

耐震性に加えエコな建物を目指すよ

風通しがよく、クーラーいらすの構造

照明がなくても明るさが保てるようなエコ庁舎

環境に配慮した建物で光熱水費や維持管理費が低く抑えられる建物に

少しの電力で環境を整えられるような省エネな建物

* 長寿命に重点

長く使える庁舎を

永く町民に親しまれ子どもや高齢者、障害者に配慮した構造

* その他

2階建てで屋上があるとよい(土砂崩れがあった時に屋上に逃げられるように)

利用者にとってはワンフロアの方が利用しやすいが、冷暖房の効率を考えるとデメリットもあるので検討が必要

初めて訪れるか方が「役場」と分かるような建物がよい

将来の町づくりや将来的な職員数を想定した規模や構造

木のぬくもりもいいがそこにこだわり過ぎなくてよいと思う

断熱性能にすぐれた建物

日の光がたくさん入り明るい雰囲気になればいいと思う

太陽光の活用

早川の景観に合わせた自然に溶け込んだ外観

道路を走る車の音がうるさくて電話の音が聞き取れないことがあるので対策を

【位置について】

* 日当たりを重視

日当たりのよい明るい庁舎

少しでも日の当たる位置がよい

太陽光を十分取り入れられるように日当たりのよい向きに建設を

位置についてはなるべく陽の当たる場所

できるだけ日当たりのよい場所へ

* 安全な場所

位置は危険な場所でなければよい

県道や町道の出入りの安全確保を踏まえて庁舎の位置を考えるべき

仮庁舎等の費用等のデメリットを考えると造成した敷地部分でかつ土砂災害の影響がない位置がベター

車の出入りがスムーズで安全にできる位置がよい

道路に近すぎない場所に

災害時にも安全性の位置

県道と庁舎の間を広く取ってほしい(防災面と県道との出入りの安全面で)

* 現在の職員駐車場の位置に新庁舎

現在の職員駐車場に新庁舎

現在の職員駐車場の位置に新庁舎

位置は、現在の職員駐車場に

位置は現職員駐車場がいいのでは(冬は西日があたるし、仮庁舎の費用がかからない)

(仮庁舎等の費用等のデメリットを考えると造成した敷地部分でかつ土砂災害の影響がない位置がベター)

引っ越しの手間や費用面を考えると現在の職員駐車場の位置が良いと思う

* 現在の位置

仮庁舎への引越しが費用と手間が係るという理由だけで空きスペースに新庁舎を建てるのはナンセンス

建物の位置は現在の位置にする

2. 内装について

【明るくシンプルで清潔感を感じる内装】

白い壁紙でシンプルな内装で良いと思う

シンプルな内装

清潔感のある白をベースにして欲しい

明るい色で利用する人が来たくくなるような内装がいい

簡素で清潔感のある内装

明るいイメージを受けるような内装

特に飾る必要はない

事務スペースを広く取り、明るい事務室

明るくかつ汚れが目立たない内装

現在の本庁は暗い感じがするので、白など清潔感と明るさのある壁にして欲しい

【木質感や自然との調和がとれた内装】

現庁舎で利用できる木材があれば再利用する(あえて目立つ箇所に利用する)

木質感がある内装がいい

可能な限り木質化(不燃への対応は必要)を図る必要はあるが、バランスのよい木質の使い方が必要
外観に合わせ、内装も自然(木目)等を意識した落ち着いた内装

できる限り町内産の木を使って欲しい

できるだけ県内産の木材を利用

自然を感じられる内装

多少自然を感じられる様なものがないと思う

木目があったりする、「自然」を感じられるような内装

自然と調和した内装がよい

【ポスター、チラシについて】

啓発ポスターを貼りやすい広い壁が欲しい

チラシや案内の冊子を置くスペースを増やして欲しい

観光ポスターを貼るスペースがないので、パンフレットとポスターを同じ場所に置けるようなスペースがあるとよ

広告類の掲示が乱雑であり、テープの跡が醜いので掲示場所の確保や掲示板の材料(画鋸可能)の工夫が必要

【その他】

機能的で、利用者に好感を持ってもらえるような内装であればよい

配線がごちゃごちゃならないようにしてほしい

木を使うのはよいが、機能的かどうか気がかり

バリアフリー

低い天井は避けて欲しい

バリアフリー

オフィス、会議等は裸足で(室内がきれいさが保てる)、床はじゅうたん

維持やメンテナンスを考えたものに

トイレの手洗い場の水道及び照明は自動(衛生面、節電)が望ましいと思う

段差のないひらけたフロアがよい(しきりとかあまりないように)

3. 必要諸室や間取りについて

【窓口、カウンター】

*カウンター

窓口で住民が座れるカウンター

カウンターを高齢者や障害者にも配慮する、椅子、車椅子にも対応できるカウンター

カウンターに仕切りがあるとよい(プライバシー保護の観点)

職員と住民の視線が同じになるような高さ

*ロビー

ロビーはお客さんを接客できるスペースが欲しい

町民の憩いのスペース

町民ロビー的な場所を設け、役場でくつろげるように、また町民ギャラリー的な場所もあるとよい

カウンターより外側にちょっとした談話スペースを作る

*その他

窓口に公図を広げられるスペースが欲しい

【相談室、応接】

*相談室

住民と相談が出来るスペース(部屋ではない)が必要

個別相談スペースが必要

相談ルームがあるとよい

相談室

防音の相談室や会議室があり、住民が安心して相談できる環境が必要

プライバシーが確保できる相談室が必要

個別相談ができる部屋が最低1部屋必要(6畳程度)

相談できるスペースが必要

相談室

*応接

町民や業者と簡易的なミーティングの場があるとよい(必要に応じてパーティションで仕切る)

応接室を広くしたほうがよい

打ち合わせスペースが欲しい

日常的に必要な打ち合わせスペースの確保

会議、接客スペースは必要

【利用者にとっての利便性】

*ワンストップ

福祉保健課が本庁に入ってほしい(ワンストップ)

来庁者の利便性を考え、窓口の集約、快適性に配慮し、ワンストップサービス化に努める

来庁者が1度で用事が済むような形

出先の廃止

全課を1庁舎に統合(横のつながり)

福祉保健課、振興課、お倉などを1つの建物内にして欲しい
振興課も本庁舎に入れて欲しい(別館はやめてほしい)

*** その他**

利用者の動線を第一に考えた間取りがよい
電話の内容が来庁者に漏れるのを防ぐため、担当によってはついたてが必要
来客用のトイレの設置
町民が集える場
各部署の受付は(交代で)正面を向いているレイアウト(イメージは銀行)

【執務場所、執務空間】

*** 執務空間の有効利用**

執務スペースは効果的な間取りで
柔軟に対応できる執務室
各課で十分区別された間取りにする
事務が機能的かつ効率的に行えるように基本的にオープンフロアで、必要に応じて会議室や相談室、書庫等を確保
来庁者利用空間と執務空間を明確に区分してスムーズな動線
効率的な配置、スペースを考慮した内部のレイアウトが望ましい
機能的な配置
動きやすい動線の確保
諸室を割り当てるのに際し、現在の課、担当でよいのか検討
仕事がスムーズにできるような職場環境がよい

*** 業務の効率化**

公図の保管場所を窓口の近くにしてほしい
公図を印刷するコピーが近くにあるとよい
業務系のPCやプリンターの位置が遠くなることのないように

*** 適切な情報管理**

個別の情報が管理できる空間が必要
個人情報が入ったPCや書類はなるべくカウンターより遠くへ
戸籍用の倉庫を別に作るべき(他の職員が出入りする倉庫はよくない)
個人情報がうるさいので4~5人用の会議室を2~3箇所設置して欲しい
個人情報、行政情報の適切な管理

*** 自席以外の作業室**

作業ができる部屋またはスペース
大きな図面とかたくさん資料使うときにすべて広げられるような作業室が欲しい
土木積算ルーム(PC、大型印刷機の集約)

【会議室】

*** 議場と会議室の兼用**

議場は現在のように会議室との兼用ができるようにして欲しい

会議室など多目的に使えるように

* その他

(会議、接客スペースは必要)

(個人情報が入るさいので4～5人用のか会議室を2～3箇所設置して欲しい)

議場や事務局室、委員会室はそれぞれ防音の確保を

小会議室

(防音の相談室や会議室があり、住民が安心して相談できる環境が必要)

会議室は10人用が3部屋、50人用(議事場兼用)1室欲しい

【サーバ室、防災室の確保】

サーバ室の耐震化、空調の対応が必要

サーバ室を庁舎に隣接、または庁舎内に設置。自家発電も同時に組み込めればよい

サーバ室、防災室(対策本部室)の確保

サーバ室の確保

防災拠点を地下シェルターに配置

【職員福利厚生】

* 更衣室の確保

男女の更衣室

男女の更衣室

女子用更衣室を広くして欲しい(そこで昼食等が取れる場所があると良い)

更衣室

* 喫煙室

空調設備のある喫煙所

喫煙室が欲しい

分煙化のため喫煙スペースを設ける

* 休憩室等

福利厚生面から休憩室等を設ける

ランチルームが欲しい

休憩室

休憩室

福利厚生面から休憩室等を設ける

娯楽室

娯楽室に体力増進目的とした器具を置いてほしい

* その他

シャワーではなくお風呂がいい

【収納など狭さ、乱雑さの解消】

* 書類等収納

書類収納を増やして欲しい(壁に埋め込み式の収納ボックスなど)
書庫が欲しい(保の書庫は取り壊す)
収納面で個人のスペースの確保
書類等の収納スペースやOA機器等の配置スペースをすっきりして欲しい
収納設備が備え付けられているとよい
収納スペース多く確保
消耗品(や備品)の部屋が現在より広くてもいい
清潔さが常に保つことが出来るように収納スペースを広く取ったり、機能的にするなどの工夫が必要
収納スペースの確保
備品管理用のスペースを設置

* PC

業務用PCを置くスペースが狭いので広くして欲しい
追加でPCが増えることを見越してあらかじめPCを置ける余分なスペースがあるとよい
業務用PCが散乱しているように見えるので、設置スペースや場所をよく検討する必要がある

* その他

通路も広くして欲しい

【その他】

入退室の徹底(オートロック)
床暖房がほしい(バイオマスとか使えたらよいと思う)
2階建てならエレベーターをいれたら便利(高齢者のため)
災害時に避難場所として使用できる広い部屋
基本構想どおり
日当たりが悪くても温かみを感じられる間取りがいい
休日や夜間の防犯に配慮したセキュリティ機能の充実

4. 備品について

【棚】

棚は作り付けで多めに

プリンターの近くに専用の用紙を入れる棚があると、通路にダンボールを置かなくすむ

大容量の収納(ただし部屋の真ん中に高いものがあると印象が悪いので壁側に)

内装を木材にするなら書棚は備え付けの木材がいいのでは(移動式のロッカーも必要になると思うが)

【使えるものは使うという意見】

事務効率の低下を招かない程度に、なるべく既存のものを利用したほうがよいと思う

新庁舎の内装に違和感がない程度に使えるものは使うほうがよい

購入は必要最小限

【新しくするという意見】

ロッカールームの統一化

机、椅子、ロッカー等すべて統一した方が見た目もきれい

机、椅子は新しくして欲しい

【環境、ランニングコストに配慮】

環境に配慮したものを積極的に取り入れる(ハイブリット車など)

電気はLEDを使用

照明等は特殊なものを避け、どの店でも扱っているものを設置するように

【防犯、防災】

耐火金庫が必要

防災拠点としての機能の充実をはかるため、発電機などを備える

施錠できるロッカー、引き出し

【その他】

喫煙所にすぐ連絡が取れるように電話等あるとよい(探しに行く手間が省ける)

税の滞納者対応のために録音機能付きの電話を置いてほしい

チャイムの音を変えたほうがよい

各課に2台のプリンター設置(現状各課1台)

茶器セットの場所を考えたほうがよい(食堂のような休憩室的な場所にあるとよい)

5. 外構や外倉庫、駐車場について

【県道からの出入りなど安全面の確保】

県道からの出入りで事故がないように
出入りのしやすさを重視して欲しい
県道がカーブしているので、車が突っ込んでこないような対策をして欲しい
県道側の法面崩壊や、車の突入に備え防護壁の設置を
県道からの出入りで事故がないように
県道からの出入りで危険がないように
公用車の駐車場も出入りしやすいところに
今の駐車場の出入り口は危険すぎるので対策を

【駐車場について(公用車を除く)】

駐車場は2～3階建の立体駐車場がよい
職員駐車場の2階建の検討が必要
ゆとりのある駐車場にして欲しい
多くの車が駐車できるようにして欲しい
駐車場は安全でゆとりある十分なスペース
職員の駐車場は舗装にして欲しい
駐車場は一部二階でもよいのでは
駐車場の通路は一方通行の方式がよい
駐車場はアスファルトにして欲しい
駐車場は庁舎に近い場所にして欲しい
駐車場について、入口に近いところに障害者用の駐車スペースが確保できればよい
入口付近に2台程度障害者用駐車場を確保して欲しい
職員駐車場はなるべく外来者から見えない場所に(植栽で目立たなくするとか)
マイクロバスや健診車両なども駐車できるようにしてもらいたい

【公用車について】

公用車の駐車場は屋根付きがいい
公用車の車庫は必要
公用車の駐車場はできれば屋根付き
公用車を置く駐車スペースを広くして欲しい
公用車の駐車場は屋根付きがいい
雪対策ということもあり、公用車専用車庫があるとよい
消防車、公用車は屋根付きの駐車スペースを
消防車の車庫の設置(現在よりも高さのあるもの)
公用車のピットスペースがあるとよい

【外倉庫】

だらしなく物が外にあることのないように十分な広さの倉庫が必要
外倉庫は車の進入が出来るように
倉庫を増やしたほうがよい
外倉庫はなるべく外来者から見えない場所に(植栽で目立たなくするとか)

担当ごとの外倉庫があるとよい

外倉庫は特に振興課は、機材の納入スペースが欲しい

道具の倉庫(スコップや草刈り機等)

書類用倉庫、備品等倉庫、ゴミ置き場等しっかり分別したほうがよい

【外構】

街路樹は管理が大変なので植えないほうがよいと思う

親しみを感じられるような外構(コンクリートの打ちっぱなしなどは冷たい印象がする)

外構は花壇を設け、中庭的なスペースを設け、町民憩いの場的なものを考えたかどうか

外構は防犯対策が必要

【その他】

EVスタンドがあるとよい

上流側奥の狭小スペースの有効活用

電気自動車用充電スペース

外用トイレ(来客用も兼ねる)

6. その他なんでも

財政状況を考えて

無駄な経費をかけぬ様、また経常経費がかからない庁舎がよい

厳しい財政事情のため華美な要素を排除し機能性、効率性を重視

奇抜で変わったデザインでなくてもいいので、職員、住民にみんなが使いやすい庁舎がいい

庁舎検討委員で視察研修をしてみてもどうか

補足事項

・2つの内容にかかわるものについては、それぞれ記載した上で、一方を()で囲んであります

・書いていただいたものをそのまま分類分けしているので、同じ内容で複数あるものは、それだけ意向の強さを示しているといえます

・オフィス環境への意見はこの中には含まれていません

「町民ラウンジについての検討」（職員へのヒアリングのまとめ）

	1案	2案	3案	4案
広さ	ラウンジなし（客だまりをやや広くする程度）	5～6人程度	10人程度かそれ以上	10人程度かそれ以上
基本コンセプト	待合場所	待合、談話スペース	町民や来訪者を迎えるための空間、“町の顔”	来庁者の待合、談話スペース兼行政機能を持ち合わせたスペース
具体的な機能	待ち時間をつぶせる 新聞を余裕をもって読める	待ち時間をつぶせる 新聞を余裕をもって読める 雑談ができる PCによる情報収集ができる デジタルサイネージによる情報発信 町内の名所の写真展示	待ち時間をつぶせる 新聞を余裕をもって読める 雑談ができる PCによる情報収集ができる デジタルサイネージによる情報発信 芸術家、児童・生徒の作品展示（ギャラリー） 被災時に寝泊りができる 喫茶コーナー（障害者雇用）	待ち時間をつぶせる 新聞を余裕をもって読める 雑談ができる PCによる情報収集ができる デジタルサイネージによる情報発信 被災時の寝泊りができる 業者との打ち合わせも想定 期日前投票所にできる パーテーションを用いて相談室にもなりうる
設置したいもの （参考）	新聞ラック パンフ、チラシのラック	新聞ラック パンフ、チラシのラック ソファ、椅子 自動販売機 自動給茶器（コーヒー含む） PC、プリンター デジタルサイネージ	新聞ラック パンフ、チラシのラック ソファ、椅子（水源地ブランド開発家具） 自動販売機 自動給茶器（コーヒー含む） PC、プリンター デジタルサイネージ スクリーン テレビ キッズスペース コピー機 マッサージチェア 薪ストーブ	新聞ラック パンフ、チラシのラック ソファ、椅子 2か所以上 自動販売機 自動給茶器（コーヒー含む） PC、プリンター デジタルサイネージ パーテーション
意見	だらだらくつろぐようなスペースは不要 避難所機能は他の場所に対応できるため、ラウンジでなくてもいいのではないかと		飯富病院の待合スペース的な感じがいい 単に待合スペースでない方がいい	

【ポイント】

- ・来庁者を温かく迎え入れたいという考えでは、ほぼ一致しているが、どの程度の設備と広さを提供するかが課題。
- ・当該スペースが、常に有効に利用され、またしっかり管理されている状態でなければならないので、供用開始後の運用の役割についてもある程度決めておく必要がある。
- ・3案、4案を兼ね備えたスペースが第一候補として考えられる。